

令和7年度 第3回 鈴西小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年10月2日(木) 10:00~11:30

2 場 所 鈴西小学校 多目的ホール

3 委員長挨拶

ようやく涼しくなってきた。近年は、気候がおかしいなと感じることが多い。子どもたちの登下校中なら・・・と咄嗟のときの学校、地域の対応を考えさせられる。大事な秋を迎え、学校運営協議会が子どもたちの力になればと思う。

4 学校長挨拶

本日は、お忙しい中お集りいただきありがとうございます。先週から朝晩は急激に涼しくなり、体調管理に留意するよう職員にも伝えたところですが、運営委員の皆様におかれましても体調に気を付けていただきますようよろしくお願いいたします。

先日9月27日(土)PTA全員環境整備デーが実施され、たくさんの保護者の皆様に参加し、学校が大変きれいになった。特に、運動場東側と南側の畑との境のフェンスについてはみ出した樹木や絡んだつたなどを剪定し、見通しがよくなるとともに、鈴西の森からはみ出した枝や消防道路沿いの生垣の高さを低くして大変すっきりした環境になった。ひとり、指にけがをしまい、大変申し訳なかったが保険等の手続きを進めている。改めて、PTAの皆様、ありがとうございました。

10月を迎え、学校では6年生が修学旅行に向けた準備が本格化し、26日(金)に保護者向けの説明会を実施した。また、運動会の練習が来週から始まる。昨年度は運動会がこの時期だったこともあり、暑さ対策から「陸上競技会」と分けて実施したが、今年度は10月25日(土)に一つにまとめて実施する予定となっている。

そのほか、社会見学そして「森のまつり」など大きな行事が目白押し。行事だけでなく、低学年におけるさつまいも関連の授業や授業研修なども控え、子どもたちだけでなく、教員も力をつけていく大事な時期でもある。今後も、事故等に気を付けながら計画的に取り組みを進め、学校の活動全般において充実したものにしていきたいと考えている。

5 協議事項

(1) 全国学力学習状況調査について [学校長より説明]

「しいの実」14号参照。

学力調査の結果について、「1 各教科の調査結果から」を見てわかる通り、国語についても、算数についても全国平均を上回ることはできなかった。特に算数については課題が大きくなっている。

「しいの実」には載っていないが、令和7年度の6年生について5年生から6年生にかけて、国語・算数ともに上昇傾向が見られない状況となっている。

では、どのような問題ができていないのか、算数の問題をもとに説明する。

「しいの美」表の中段「2 各教科の調査結果からみる学習における鈴西小の児童の課題」を参照。この問題は、算数の中では際立って正答率が低かった問題である。この問題の模範解答は、「 $3/4 + 2/3$ はもとにする数を $1/12$ にすると、 $3/4$ は9個分、 $2/3$ は8個分です。」となるが、この問題をスムーズに解こうとするには、【カギ1】にあるように最小公倍数や通分など、5年生までの学習内容の理解

と定着が必要である。また、わかったことを文章にするためには【カギ2】のように例文を読み、理解し活用する力が必要である。この問題の正答率が低いということは、【カギ1】【カギ2】の力がついていないということになる。これらのことから、私たちは、基礎的な学力の定着に向けた授業改善等の手立て、読解力及び文章活用力をつける手立てを全ての教科で意識し実践を進める必要があると考え、全職員で課題を共有しながら手立てを打っていく。

裏の「3 児童質問紙に関する調査結果から」参照。質問紙については、昨年度に比べて様々な学校での生活や学習への意識について肯定的かつ前向きな様子が際立つ結果となった。特に「学級の友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか」について、肯定的回答の児童が国や県の平均を上回っており、否定的な回答が0%という結果になった。これについては、昨年度から私たちが研修を進めている「主体性」や「対話」を重視した授業改善の成果が表れているとともに保護者・地域の方が子どもたちを大切に見守っていただき、日常の子どもたちの姿を肯定的に受け入れていただいているお陰だと考えている。

「学校の授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか。」の回答について、鈴西小の子どもたちの2時間以上読書する割合は0となっている。ところが1時間以上と見ると全国や県平均以上であることがわかる。昨年度は、図書室における貸し出し冊数は増えているものの「読書好き」が減少傾向にあった。昨年度から今年度にかけて、読み聞かせボランティアさんの増加や図書館整備の充実、家庭学習と読書の強化週間の設定を継続し「読書好き」が増加するようにしていきたい。

(2) 教育活動の状況について

1学期にも紹介した「チャレンジタイム」について、2学期も取り組む。10月3日、17日、11月21日、12月12日、2月13日、3月6日の6回いずれも金曜日に取り組む。1学期に実施したところ、子どもが自主的に参加しこれまでに分からなかったことがわかったり勉強への取り組み方がわかったりして授業への意欲が変化するなど効果も表れてきている。「チャレンジタイム」の継続により、学力の向上はもとより自己肯定感など「非認知能力」の向上にもつなげていきたい。

もう一つ、修学旅行についても内容を変更した。これまでは、奈良京都の順番で寺社仏閣等をガイドさんに連れられて回る形式だったが、今回は京都から入り東山エリアの班別自由行動を行い、2日目に奈良を回る日程とした。特に、班別自由行動についてはレンタルスマホを用いながら子どもたちが事前に調べたところを訪ねていく形式にした。この方法をとることにより、子どもたちの自主性を育み、自分たちで計画実行し成功させる達成感や旅のおもしろさ、デジタル機器の本来の活用方法について知る機会にしたい。この取り組みも、自己肯定感や自主的な活動を進められるようにするためにマナーやルールを守るといった自律の気持ち等非認知能力の向上につながると考えている。

(3) 校門前のカーブミラー設置について<別紙資料参照>

校長より設置までの大まかな手順について説明した。

《委員の皆様からのご意見等》

- ・ 費用は市からか。→市の持ち物にしていきたい。
- ・ 市を通すと設置に時間がかかる。維持管理のことも考えなくてはいけないが、そのことは一旦置いて、まずは設置が先決。自治会でつけるということもできる。
- ・ 設置後、市に寄付することはできるのか。→要確認
- ・ PTAも予算をかけられず、難しい。多少はだせるが・・・。

- ・ 自治会について、花川・深溝は内諾済み。追分、鞠鹿野は今後、話し合う予定。

6 連絡・その他

- 二学期学校行事について（詳細は別紙参照）
 - ・ 森のまつり 12月2日（火）午前中
サーチ学習の成果を発表する。
- 「人権フォーラムれいほう」について
12月9日（火）13:45 鈴峰中学校にて実施する。
案内を配布した。出欠を、教頭まで連絡していただくようお願いした。
- 第4回（合同）運営協議会について
11月25日（火）15:00 鈴峰中学校
案内を配布した。出欠を、教頭まで連絡していただくようお願いした。
- 第5回運営協議会について
案内を配布した。
- 令和8年度運動会について 10月24日（土）で計画
- スクールガード養成講習会について
案内を配布した。参加された場合、教頭まで連絡をしていただくようお願いした。
- 運動会開催案内
駐車券とともにお渡しした。

7 教育委員会から

全国学力・学習状況調査において全国平均よりも低い結果だった。高いほうが良いが、この結果を受けてどのように動くかが大事。問題を解くにあたって、鍵があり、苦手を克服することが大事になってくる。

チャレンジタイムについては、放課後という先生も子どもも忙しい中、自分から残って学習していく。大変ではあるが、子どもたちのためにお願いしたい。

カーブミラーについて、「予算」があり、すぐには「はい」と言えない。保護者や地域の方が学校に来る際の安全にかかわること。地域で動いていただけるという話が出たが、話し合うだけでなく、そのことが形になることも達成することになる大事なことである。また地域の援助というものは、本当にありがたいことである。

今後、森のまつり、人権フォーラム、拡大運営協議会と行事等続くが、ぜひ都合をつけていただき、それぞれの活動についての報告や、ご意見をいただけるとありがたい。